

「旅々やまぐち（県民）割」の取組実績について

1 事業概要

(1) 趣旨

長引く新型コロナウイルス感染症の影響により大きな打撃を受けている県内観光事業者を支援するため、観光庁の「地域観光事業支援」を最大限活用し、旅行商品等の割引キャンペーン「旅々やまぐち（県民）割」を展開し、県内の観光需要を強力に喚起した。

(2) 実施主体

(一社) 山口県観光連盟

2 実施状況

(1) 制度概要

区 分	内 容
対象期間	令和3年7月30日～令和4年10月10日 ※ゴールデンウィーク、お盆、年末年始は制度対象外 ※令和3年8月17日～令和3年9月30日の間、令和4年1月9日～令和4年2月20日の間は、新型コロナウイルス感染症の感染拡大の影響により一時停止
助成率等	① 宿泊料金等の助成 旅行商品・宿泊料金の50%又は5,000円のいずれか小さい額 ② 地域限定クーポン券の付与 一人泊あたり2,000円分 ③ 未就学児に係る宿泊施設使用料の全額助成
対象地域	山口県、鳥取県、島根県、岡山県、広島県、徳島県、香川県、愛媛県、高知県、福岡県、大分県 ※県内限定→隣県→地域ブロック県と段階的に拡大
利用方法	登録旅行会社（OTA含む）・登録宿泊施設での予約
参画状況	旅行会社110社、宿泊施設234施設、クーポン2,197店舗
要件等	ワクチン検査パッケージ（ワクチン接種・陰性証明書）の活用

(2) 販売実績

区 分	助 成 等 金 額
宿泊料金等助成	2,191,855,380円
地域クーポン券	985,978,000円
宿泊施設使用料助成	17,647,306円
合 計	3,195,480,686円

(3) 利用実績

宿泊人泊数 468,877 人泊、日帰り人数 48,212 人

【市町別 宿泊等助成利用実績】

市 町	宿泊人泊数 (人泊)	日帰り人数 (人数)	割引・助成額 (円)	割 合 (%)
萩 市	82,861	11,134	440,628,503	20.1
山口市	106,465	2,514	425,884,461	19.4
下関市	95,041	6,564	424,027,063	19.4
長門市	69,864	13,050	401,069,472	18.3
岩国市	21,840	2,726	93,792,135	4.3
下松市	13,148	4,354	83,201,865	3.8
宇部市	20,234	1,482	80,173,719	3.7
周南市	19,914	690	68,103,708	3.1
周防大島町	10,193	1,589	55,557,289	2.5
防府市	11,572	839	37,285,572	1.7
光市	7,161	68	31,863,290	1.5
美祢市	2,916	1,537	18,800,148	0.9
柳井市	3,106	848	15,028,247	0.7
山陽小野田市	4,111	762	14,240,760	0.7
平生町	430	16	1,925,398	0.1
阿武町	0	29	121,000	0.1
上関町	21	0	102,750	0.1
和木町	0	10	50,000	0.1
田布施町	0	0	0	0.0
合 計	468,877	48,212	2,191,855,380	100.0 ※

※小数点第2位以下を四捨五入、阿武町、上関町、和木町は小数点以下を切上げ

(4) 分析結果 (国立大学法人山口大学による分析)

①経済効果

利用者による山口県内産業に対する消費額(直接効果)は約73億円と推定される。また、これらの消費額が仕入れなどの取引を誘発することで、最終的に山口県内に新たに発生した生産額である経済波及効果は約106億円と推定される。

②今後の課題等

県民割終了後、全国旅行支援が実施されているところであり、GoToトラベル事業以降、旅行に対する割引助成が約3年間継続されていることから、多くの旅行者に「旅行は割引前提」という意識が浸透されていると考えられる。

今後、割引がない前提で旅行者を増やすためには、魅力発信や新しいコンテンツの開発、ターゲットを絞ったマーケティングリサーチを踏まえたプロモーションが必要と考える。